

# 文学館だより

平成30年 2月 1日

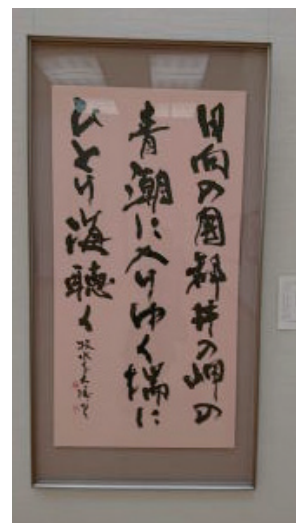
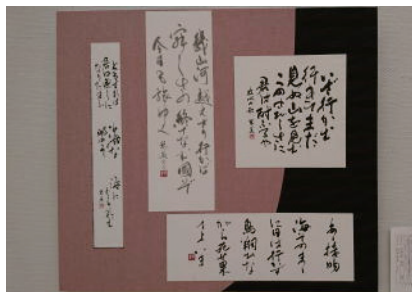
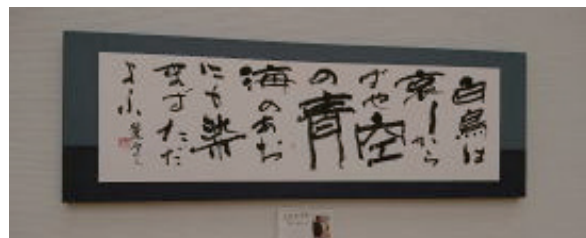
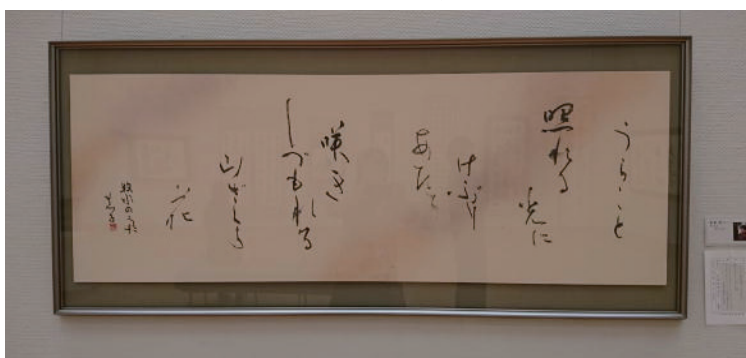
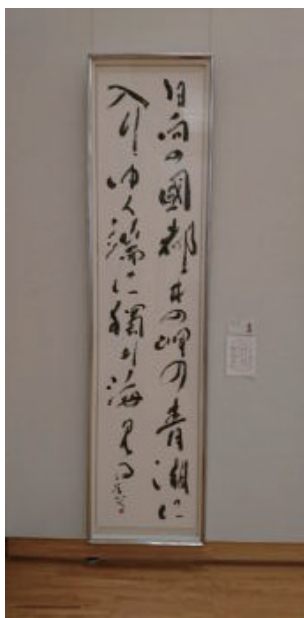
若山牧水記念文学館  
TEL 0982-68-9511  
文 貴 日 高

立ちどまり聞けば野の風寒けきにはや春の鳥そこここに啼く

歌集『黒松』収録 大正13年作

## 牧水先生の歌 勢ぞろい！

第47回 宮崎県高等学校書道教育展に行ってまいりました。県内高校書道担当の先生方の作品がずらりと展示されていました。中でも今回は全員が牧水のうたを書くことになって、ご案内をいただいております。昨年、代表の先生がおいでになりましたが、このためだったのです。一部ですが、紹介させていただきます。



1月17日(水)～1月21日(日)  
県立美術館県民ギャラリー

来年度、文学館において展示させていただけないかと考えています。検討を重ね、実現可能となりました折には、改めてご案内させていただきます。迫力満点。字体、文字配列、大きさなど存分に鑑賞していただけるものと思います。

# 高森文夫を偲んで

日向市内の小学生(4～6年)を対象に開催されている高森文夫を偲ぶ詩大会表彰式を生誕の日1月20日に近い21日(日)当文学館にて行いました。

一席の『私の母さん』をはじめ、『お父さん』『大切なじいちゃん』と家族を題材にした作品、昨年のサーフィン大会で出会った外国人とのふれあいを題材にした『出会い』など、16作品が入賞しました。



高森文夫を偲ぶ詩大会 表彰式

一席の松本さんは、昨年から二年連続の入賞を果たしました。選者、二見順雄先生は、「(抜粋)母さんの一言がこの詩に命を与えてくれます。お母さんに寄せるあなたの優しい気持ちが読む人の心にジンジンと伝わる詩です。」と講評されました。

来年また、多くの詩に出会えることを楽しみにしています。ご参加いただいた市内小学校のみなさま、ありがとうございました。

## 【一席】 私の母さん

日向市立財光寺小学校  
六年 松本 静流 さん

母さんは、私を一人で育ててくれた。  
悪い事をした時、しっかりと、しかってくれる  
いい事をした時、ほめてくれる  
うれしい事があった時、一緒に喜んでくれる  
悲しい時、元気づけてくれる  
私の母さん、私が一番大好きな人

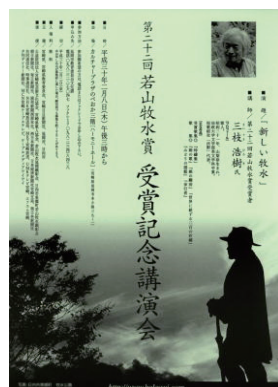
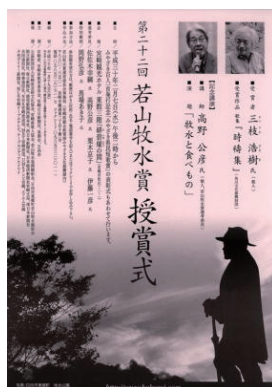
なのに母さんは、ときどき私に言う  
「お父さんがいなくてごめんね。」  
母さんは、私にそう思っているのだろう。  
でも、私には分らない。  
どう言えば母さんが安心するのかが  
でも、ずっと思っている事がある  
私の母さんが母さんでよかったってこと。



最後はやっぱり？  
二見先生のマジックショー



## 2月行事 お知らせ



7日(水) 第22回若山牧水賞授賞式

8日(木) 若山牧水賞記念講演会

その前に受賞者 三枝浩樹さんは当文学館へお立ち寄りくださいます。  
併せて、企画展示室では牧水賞展示を行っています。第1回から、受賞者の直筆原稿、色紙も展示しています。

10日(土) 県文化賞受賞パネル展

伊藤一彦館長が会長を務める「牧水研究会」他の功績をたどります

会場 若山牧水記念文学館 ※無料  
期間 15日まで 9:00～17:00

18日(日) 若者たちよ！ いざ牧水を語ろう 於 県立図書館  
宮崎の若者たちは牧水をどう感じているのでしょうか。  
関心はあるのでしょうか。  
宮崎大学の学生が牧水について語り合います。  
どんな意見、感想が飛び出すのか楽しみです。

その他、本年度の顕彰活動をまとめた会報『みなかみ 第19号』を発行します。顕彰会会員のみなさまにはご自宅へお届けいたします。お読みいただき、忌憚のないご意見ご感想をお聞かせください。

